

筑波大学主催「科学の芽コンクール」



「科学の芽」賞 相知 紀史くん(平戸中学校)

科学の芽コンクールとは...

日本人2人目のノーベル賞受賞者で東京教育大学(現在の筑波大学)の学長、朝永振一郎博士の言葉に由来する賞で、小・中・高校生を対象に自然や科学への関心と若い芽を育てることを目的としたコンクール

【受賞研究名】

「継続的観察によって解明した平戸市に生息するワスレナグモの生態」～特にキシノウエトタゲモと比較した生息環境の違いについて～

地中に穴を掘り生活するという、環境省の準絶滅危惧種に指定されている希少なクモを、市内で採取して数年間研究し、巣の構造や詳しい生態について調査を行いました。その結果から、今後有効な農業の開発などにもつながる可能性があったため、継続して研究していきたいです。

【審査講評】

希少なワスレナグモの生態について、長年にわたって積み重ねた調査をさらに発展させた研究である。先行研究に環境条件の詳細な記録を加え、また飼育環境下での食性を調べる実験を組み合わせながら野外での生態を解明しようとしている。また、基本ニッチと実現ニッチの区別など、科学的視点がしっかりできているところが高く評価できる。(同コンクールより)

長崎県中学校新人体育大会

柔道女子個人の部



優勝 松浦 ゆうき さん(平戸中学校)

剣道女子団体の部



優勝 中部中学校

川村 優衣 さん(先鋒) 前川 琴美 さん(中堅)
塩谷 実里 さん(副将) 林 穂乃花 さん(大将)

これまで、指導してくれたコーチの濱田先生をはじめ、地域の人たちや応援してくれた皆さんのおかげで、優勝することができました。これからも、さらに上を目指して切磋琢磨していきます。

※通常、団体戦は5人1チームで出場しますが、中部中女子剣道部は、今回1人少ない4人で出場し、見事優勝しました。

九州ソフトボール協会 功労賞



眞辺 善市 さん
(市ソフトボール協会)

これまで支えていただいた先輩・後輩に感謝します。

これからはこの名誉な賞に恥じることがないように、ソフトボールだけでなく地域の発展の役に立てばと思いますので、よろしくをお願いします。

平戸市に「**日本一**」が誕生



入賞・受賞 おめでとうございます

新年早々、うれしい話題が届きました。全国大会や県内の大会などで優秀な成績を収められた人や、長年のスポーツ振興に尽力された人を紹介します。

第3回全国小・中学校リズムダンスふれあいコンクール(規定曲部門)



文部科学大臣賞 大島中学校「Team大島16」

大島中学校が日本一の快挙!!

昨年12月26、27日に東京で開かれた「第3回全国小・中学校リズムダンスふれあいコンクール」の中学生規定曲部門で、優勝に当たる文部科学大臣賞に輝きました。同コンクールは小中別に自由、規定曲の2部門で行われ、規定曲では課題曲に合わせ、決まった振り付けとオリジナルダンスを合わせて披露します。大島中学校は中学の部で、全国から210チームが応募した中、1次審査を勝ち抜き、全国大会に臨み、見事栄冠を勝ち取りました。同中学校は、一昨年も同大会で全国大会に出場し、2位という結果を残し、今回はそのリベンジに向け、昨年7月から振り付けを覚え、オリジナルの振り付けも自分たちで考え、躍動

的な内容に仕上げました。朝や昼休み、放課後を利用して練習を重ね、大会では観客らの前で堂々としたダンスを披露しました。また、1月3日の成人式でもダンスを披露し、新成人からも大きな拍手が送られていました。



成人式でのダンス披露